

目標達成計画

作成日: 平成 27年 12月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1	職員間で理念について深く話し合い、職員皆で理解と意識を持ちながら、日々の実践に繋げてみてはいかがか。	①各職員が理念を把握し、理解を深めていくことができる。	①朝のミーティングで担当者が理念を読み上げることで意識づけをしていき、法人の理念を一人一人が把握したら、会議で理念について考えさらにチームとしての目標を作る。	3ヶ月
2	6	施錠されている利用者の心情を察し、今後も開錠に向けて努力を続けて欲しい。	①外出や外気に触れる機会を増やし、施錠された空間で生活している窮屈な気持ちを和らげることができる。	①季節の行事やドライブに出る機会を増やし外出行事を充実させる。また、職員の体制が整っている時は散歩に出かける。	12ヶ月
3	26	希望を具体的にプランに盛り込み、現状に即した介護計画を作成して欲しい。	①各個人のできることできないことを見極め、能力に合った支援内容を計画することができる。	①ご本人の興味の持てることを日々の観察や提供した状況から探り、計画に反映させる。	1ヶ月
4	40	献立を掲示し、利用者が食事内容を知ることで食べる楽しみを持てるよう検討して欲しい。複数の飲み物を用意しているので、メニューを作り選択してもらってはいかがか。	①いつでもその日の食事内容を確認することができ、食事に対する楽しみを持てるようになる。 ②選択する楽しみを持つことができる。	①当日の午前中、職員が援助して利用者様に献立を書いて頂き掲示する。 ②飲み物のメニューを作成し、毎週日曜日の午後のお茶は飲みたい物を選んでいただく。また、月末のヤクルトの配達時にお一人ずつ好きな物を選び購入する。	1ヶ月
5	49	日常的に外出する支援をするために、利用者の体調や天候等を考慮しながら、ベランダや庭に出て、外気に触れる機会を作って欲しい。	①定期的に外気に触れる機会を設けることができる。	①毎週日曜日の午後、天候や利用者様の体調を考慮しつつベランダに出てお茶を召し上がって頂く。	1ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。